

県民の森の平成22年度管理状況

施設所管課	観光交流局 交流政策課
指定管理者	県民の森地域振興会 会長 空 喜代士
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入) (新規事業に関しては新規であることが分かるように記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 接客マナーについて職員間で意見交換を行い、接遇の向上に努めている。 電話対応、施設案内は新設丁寧に行なうよう努めている。 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートなどにより意見を把握、対応している。 <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 園内での自転車貸出し 溪流に休憩用の床やいかだを設置 川遊びの箱めがね、網、魚焼き炉などを提供 夏場にオロの駆除機を設置 クマの出没情報を説明しクマ避け鈴を貸出し(新規)
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 体験教室等の開催(参加人数212人) <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレット発送及び配布(3,000部) (児童館、観光協会、親睦団体、来園者等) ケーブルテレビにイベント放映を依頼 新聞、専門誌、市広報、県・市のホームページに掲載 <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成21年度から国の山村再生プロジェクトにより検討を進めていた原生林散策コース(癒しの森)が完成(新規) 加賀市の児童館・保育所と連携し、遠足、植樹、炭焼き体験等を開催
使用の許可に関する業務	(2)② のとおり

<p>施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務</p>	<p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園内（毎日）、各施設全般（使用前・使用后） ・ パノラマコース等の登山道の清掃 ・ 園内危険倒木等の撤去 ・ 水源地の土砂、落ち葉は随時清掃 ・ 川遊びの溪流を随時清掃 <p>保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防設備、飲料水質検査、浄化槽は専門業者に委託 ・ 施設・道路・防火水槽は職員が随時保守管理 <p>警備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開園期間中は毎日見回り ・ 日帰り客が遅くなる場合は残って対応 <p>小規模修繕</p> <p>炊事場 炉割れ修繕</p> <p>トイレ ドア補修、水漏れ修理、ブローア交換</p> <p>給水施設 水源パイプ修理、水道管破損修理、滅菌小屋建て替え、滅菌機修理</p> <p>建物 四阿階段修繕、ログハウス・ケビン雨漏り修繕、ログハウスポーチ床板張替え、BBQ床修繕、炭小屋屋根修繕、</p> <p>その他 木橋架け替え、木橋補修、野外テーブル補修、遊歩道手摺り補修</p>
<p>（その他知事が必要と認める業務）</p>	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の対応マニュアルを作成し対応 ・ 消防避難訓練を実施 ・ 怪我などに備え簡易な薬品を常備 ・ ログハウス、管理棟に緊急時の連絡先を明示 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務仕様書に基づき利用者名簿を適正に保管

（２）施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指 標	H 2 1 年度 (参考)	H 2 2 年度	前年度比	増減理由
入園者数（人）	33,475	37,019	110.6 %	猛暑により涼を求め増加

②使用許可等の状況

施設名	許可件数	不許可件数	不許可理由
-	-	-	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

施設名	収入額(円)	減免額(円)	減免理由
テントサイト	115,290		
貸出テント	49,410		
バンガロー	156,920		
ケビン	614,390		
ログハウス	929,190		
バーベキュー舎	129,600		
計	1,994,800		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	20,900	人件費	18,268
利用料収入	1,995	光熱水費	742
その他	25	修繕費	483
		委託料	767
		消耗品費	382
		その他	2,243
合計	22,920	合計	22,885
収支差額	35		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果(平成22年4月~平成22年11月 有効回答数42件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	43.7%	51.5%	4.8%	0.0%
施設の維持管理	37.1%	48.4%	12.9%	1.6%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成22年4月	森林浴センター前の板が滑る	麻布を張替等に対応
平成22年6月	野外テーブルが腐食	腐食箇所の取替修理
平成22年6月	トイレのドアが老朽化	腐食部分に板を張り修繕
平成22年6月	休憩舎周辺が暗い	周辺樹木の枝を明るくなるよう除去し環境を改善
平成22年8月	蜂、ブヨなどが異常発生	駆除を実施
平成22年10月	屏風岩に苔が発生	ブラシで苔を除去
平成22年10月	展望台の見晴らしが悪い	樹木の支障枝を除去

②事故、故障等

年 月	内 容	対 応
平成 22 年 5 月	林道落石	落石除去、清掃
平成 22 年 7 月	林道土砂崩壊	崩土の除去、清掃
平成 22 年 10 月	林道イノシシによる落石	落石除去、注意看板設置
平成 22 年 10 月	盗難被害	大聖寺警察署に通報 防犯設備を設置

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	B	・地元保育所や児童館などと連携し、昔ながらの山村生活体験や溪流遊びを企画するなど、自主事業を積極的に展開している。 ・事務棟内に来園者用の休憩コーナーを設置するなど、サービス向上を心がけた施設管理が行われている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・施設内はもとより、園内の草刈りや林道管理が行き届いており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・非常時の連絡体制やマニュアルが定められている。
④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	・個人情報情報は業務仕様書に基づき適正に保管している。
総合評価	B	・山間部の地理的特徴を活かし原生林の散策コースを設置するなど、設置目的にあった運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし